

弘前城築城400年祭について

弘前市商工観光部

弘前城築城400年祭推進室

1 プレイベント期間に突入

4月から弘前城築城400年祭は、いよいよプレイベント期間に突入いたしました。

400年祭の先陣を切って、以下の事業が実施・予定されています。

期 間	名 称	概 要
4月3日 (土)～	企画展 弘前の町並み (弘前市立博物館主催)	藩政時代から現代までの弘前の町並みの移り変わりを、絵図・古写真などで紹介。5月30日(日)まで。
4月29日 (木祝)	きものdeさくらウォーク (財民族衣裳文化普及協会主催)	きもので弘前公園などを街歩き・・・ 午後1時30分～ 文化センター集合

※ その他、400年祭の事業概要は裏面をご参照ください。

2 弘前さくらまつりにおけるPR

平成22年の弘前さくらまつり期間中、弘前城築城400年祭のマスコットキャラクター「たか丸くん」が、弘前公園に下記のとおり出陣予定です。

写真撮影などにも応じる予定ですので、お気軽にお声掛けください。

期 間	平成22年4月23日(金)～5月5日(水)
エリア	弘前公園内有料区域内(本丸及び北の郭地区、特に天守付近)

注1 原則として期間中毎日、午前9時ころ～午後4時30分ころまでの予定です。

ただし、天候や会場等の都合により時間の変更や、出陣を中止する場合があります。

詳しくは、まつり本部等にお問い合わせください。

注2 開会式は(4月23日(金)、午前10時、下乗橋前)からの登場となります。



弘前城 築城400年祭



弘前城は、藩祖為信公により計画され、二代藩主信枚公により慶長16年(1611年)に完成しました。
以来、弘前市は、先人達のたゆまぬ努力により津軽地域の政治・経済・文化の中心都市として発展してきましたが、来る平成23年(2011年)には築城400年の節目を迎えることとなります。
弘前城の築城は、現在の弘前のまちなみ形成の礎であり、築城から400年を迎えることは、歴史的にも、まちづくりの観点からも非常に大きな意義があります。
この機会を、先人の歩みを振り返りながら新たな未来へ踏み出す第一歩と位置づけ、「私四百 恋へよ津軽」のキャッチフレーズのもと、市民と共に全市を挙げて「弘前城築城400年祭」を実施します。

弘前城築城400年祭 概要

◎主な事業とスケジュール(※事業名称、期日は変更となる場合がございます。)

プレイベント期間 平成22年4月～平成22年12月

- ・全国城下町シンポジウム(6月11日～13日)
- ・400年記念コンサート(9月11日)
- ・津軽の食と産業まつり(10月中旬)
- ・400年記念映画祭(11月19日～21日)
- ・津軽に眠る名宝展(11月27日～1月30日)
- ・The 津軽三味線(12月11日)
- ・400年記念狂言公演(12月12日)

本事業期間 平成23年1月～平成23年12月

- ・オープニングセレモニー(22年12月31日深夜～23年1月1日)
- ・弘前城雪燈籠まつり・津軽錦絵大回廊(2月中旬)
- ・弘前さくらまつり(4月23日～5月5日)
- ・記念式典(5月下旬)
- ・近衛家陽明文庫名宝展(5月下旬～6月下旬)
- ・弘前城薪能(6月下旬)
- ・弘前ねぶたまつり(8月1日～7日)
- ・400年記念時代絵巻(9月下旬)
- ・弘前城菊と紅葉まつり(10月下旬～11月上旬)
- ・エンディングセレモニー(23年12月31日深夜～24年1月1日)

◎キャッチフレーズ「私四百 恋へよ津軽」

- ・地元の人にも他地域の人にも、もっともっと弘前を好きになって(恋して)貰いたいという想いと、「恋=来い≡来いへ」という津軽弁とをかけて、「もっともっと弘前に来ていただきたい」という想いを表現しています。

◎弘前城築城400年祭HP(以下をご参照ください)

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosaki400th/index.html>

●お問い合わせ ☎036-8551 青森県弘前市上白銀町1番地

弘前城築城400年祭実行委員会(弘前市商工観光部 弘前城築城400年祭推進室内)

TEL(直)0172-40-7017 FAX0172-35-3765 E-mail: siro400@city.hirosaki.lg.jp